

～絵本読み聞かせボランティア来所～

令和3年3月9日（火）



絵本講師 板谷 仁美先生

絵本講師の板谷先生が、午後のふれあいタイムの中で絵本を読んでくださいました。



『ぼく おかあさんのこと…』

作・絵 酒井 駒子

この本は、板谷先生の好きな絵本として紹介されました。絵本の始まりは“ぼく、おかあさんのこと…キライ！”その言葉に母心はチクリ…でも、読み進めていくうちに“ぼくが おおきく おおきく おおきく 大きくなってもぼくとはけっこうムリっていう”“ぼくはおかあさんとしかけっこうしたくないのに”ほっこり気分させてくれる1冊でした。



ママ自身、誰かに読んでもらう気持ちよさを感じてほしいです。



『もうぬげない』

作・絵 ヨシタケ シンスケ

思わずクスッと笑ってしまう大人も楽しめる絵本。センターにも置いてありますので、是非見てみてください！



『いないいないばあ』

文：松谷 みよ子

絵：瀬川 康男



『ももんちゃん
えーんえーん』

作・絵 とよた かずひこ

★板谷先生のワンポイントアドバイス★

絵本を読んでいるときは、特別声を変えたりする必要はありません...

子どもも次はどんな風に読んでもらえるだろうと期待しすぎて、読み手であるお母さんがつらくなることも。絵本の時間が、親子で過ごす楽しい時間であることが一番ですね。